

～誰もが安全で健康に働く十勝のために～



この通信は誰もが安全で健康に働く十勝を実現するため、各会社の安全衛生などの取組を発表していただき、地域の皆様の安全衛生の意識向上を図り、労働災害減少を目指すものです。

発行に寄せてー帯広労働基準監督署長メッセージー

皆様には日頃より労働基準行政の推進にご理解ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

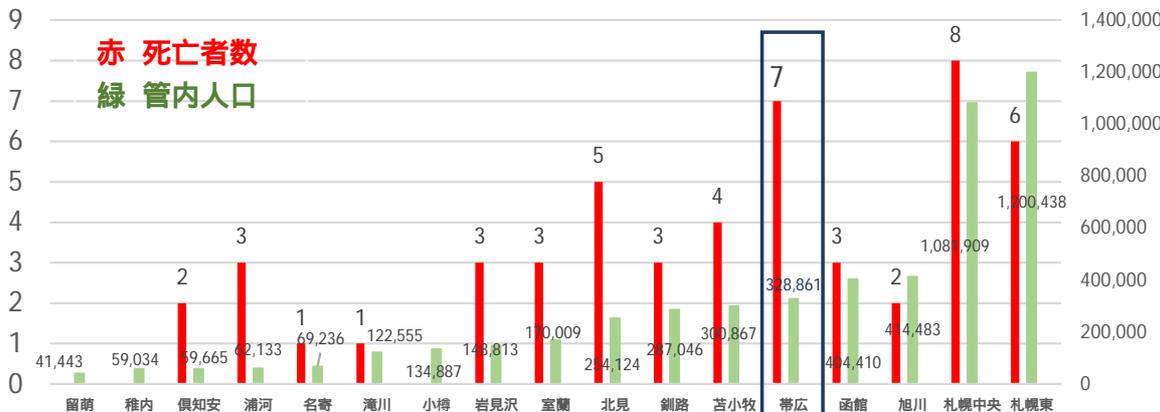
さて、十勝で死亡労働災害が多発しているのをご存じでしたか。死亡災害を分析すると高齢者が多く、また、蜂刺されは毎年発生しており、労働災害防止には、会社のみならず、取引先や労働者の皆様のご理解が重要との結論に至りました。ついては、帯広労働基準監督署は帯広労働基準協会と連携し、地域全体の安全衛生意識の向上を図る取組として本通信を発行することにしました。

本通信は厚生労働省が行っているSAFEコンソーシアムの地域版をイメージしています。高齢化や蜂刺され対策のような業種横断的なものや、墜落、転落対策のような業種特有の労働災害防止対策など各社が工夫されている安全衛生対策事例を発表していただき、これらの労働災害防止、健康障害防止対策の情報共有が地域の安全衛生意識向上と労働災害防止に寄与することを祈っています。



署長 鍋岡順子

十勝は、全道でも管内の人口に対する死亡労働災害が多い



全道の死亡災害数と管轄の人口を比較した表グラフ (R5確定値)

他署と比較すると人口に対して死亡者数が多いことがわかります。

帯広労働基準協会からのお知らせ

令和6年1月から金属アーク溶接等作業に係る作業主任者は、特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者技能講習(2日間)修了者に加え、「金属アーク溶接等作業主任者限定技能講習(1日)」修了者から選任できることとされました。

今年度の講習会では、金属アーク溶接等作業に係る作業主任者のみの方で2日間の講習会に参加される方がおりましたが、今後の講習会は、「金属アーク溶接等作業主任者限定技能講習(1日)」への参加をお勧めいたします。

帯広労働基準協会 令和7年度講習会開催(予定)

○特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者技能講習

開催日 令和7年9月17～18日(受付 7月18日～9月3日)

令和7年12月4～5日(受付 10月3日～11月21日)

○金属アーク溶接等作業主任者限定技能講習

開催日 令和7年11月4日(受付 9月5日～10月21日)

帯広労働基準監督署 帯広労働基準協会

12月末の労働災害
ー速報値ー

死亡者数 6人
死傷者数 510人

第14次 2年目
労働災害防止計画
目 死亡者数 5人以下
標 死傷者数467人以下

掲示板

化学物質管理強調月間 - 令和7年2月 -

洗剤なども化学物質です。適正な化学物質管理をしましょう。

オンラインセミナーの活用
令和7年2月28日
先着 100名

SAFEコンソーシアム

関連: 転倒防止 / SAFEアワード / 互いの知恵の共有

無災害表彰制度

関連: ゼロ災害 / 前に災害あったのいつでした? / 記録更新

北海道最低賃金
(令和6年10月1日改定)

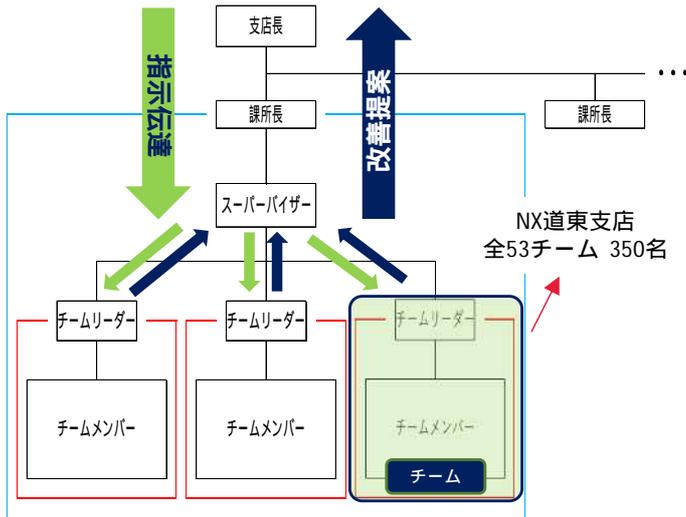
時間額 1010円
必ずチェック! 最低賃金!

事業所名 : 日本通運(株)道東支店 地域: 帯広支店(帯広市)/十勝港支店(広尾町)/釧路支店(釧路市)
 業界・業種 : 運輸業 従業員: 約570名(事務・技能合計)

事故災害に向けた取組みについて

弊社では、会社の指示伝達が速やかに伝わり(トップダウン)、従業員自ら職場の安全確保と作業品質・効率向上のための提案等(ボトムアップ)の取組みができる組織を確立するため、作業を担う第一線の技能系従業員にチーム制を導入しています。
 「現場力の強化」を図り、日々「事故災害ゼロ」の実現に取り組んでいます。

チーム制の紹介



チームでの活動

NX道東支店 全53チーム 350名

チームリーダーがメンバーを招集しチームミーティングを開催する

日々業務における安全・品質・作業効率向上等、チーム内の課題を共有し、目標を定め課題解決に向けた取組みを行う

チームでの活動内容は、支店長が主宰するスーパーバイザーミーティング(毎月実施)で支店長報告を行います。

スーパーバイザーミーティングは、会社からの指示伝達およびチームでの活動内容を支店長へ報告を行っています。

チームでの安全取組事例の紹介

札幌特定支店 特別強化項目	
事故・災害ゼロに向けた取組みに関する活動報告	課題名 作業オレインジヨ
	S.V.氏名
○チーム活動報告(チームリーダー:)	
目標	作業時の転倒、転落災害防止
長期的行動計画	適切な昇降台の使用方法について 車両荷台昇降時の転落防止対策 作業中の置き、転倒防止対策
車両の荷台からの転落災害防止に関する再教育 2023年10月支所規則改正後、改めて昇降台の適正使用について勉強会開催	
取付方法	
昇降台の組み立て	金具をアオリに掛ける
手すりを出す	
※注意事項	
・脚立を開く際、金具等に手を挟まないように注意	
・足の長さは踏み台が水平になるよう調節する	
乗り込み時は三脚確保を確実に実施	降りる時は前を向かず後ろ向きに降ります
◎昇降台の適正使用で荷台からの転落防止に努めます。	

札幌特定支店 特別強化項目	
事故・災害ゼロに向けた取組みに関する活動報告	課題名 作業オレインジヨ
	S.V.氏名
○チーム活動報告(チームリーダー:)	
目標	事故・災害ゼロ達成!
長期的行動計画	タイヤ脱落事故防止 日々の安全点検について トルクレンチを使用した適正トルクでの増し締めについて
タイヤ交換時期のタイヤ脱落事故防止について	
日々実施している安全点検について、改めて再教育実施 チームメンバーに届んでいるナット・締まっているナットを実際に点検ハンマーで叩いて点検、手と耳で感じてもらう	トルクレンチの正しい使い方について勉強会を開催 タイヤ交換後のナットの増し締め(規定トルクで締め付けられているかの確認)を実施
トルクレンチを正しく使用しタイヤ脱落事故を防ぐことをチームメンバーで共有しました。	
私たちチームから絶対にタイヤ脱落事故を起こさせない為、日々の安全点検はもちろんのこと、特にタイヤ交換後(50~100km走行後)のナットの増し締めを徹底します。	

事務局からのコメント

取組内容が、紙1枚に可視化されていて理解しやすく、複数チームがあり、各チームが課題を共有し、お互い工夫させていること、また多くの職員が書面作りに参加することで全労働者に安全衛生意識の定着を図ることができる、とても魅力的な取組みです。